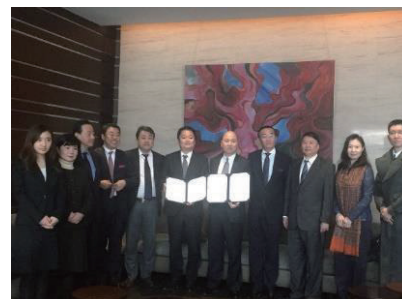
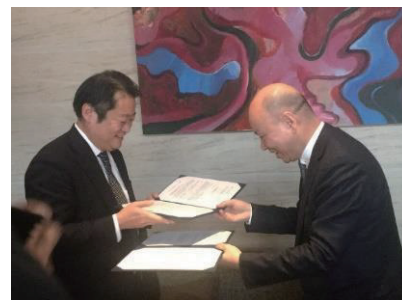
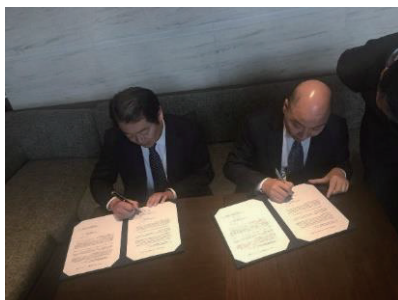


日中知的財産保護を目的とした 新組織JCAAA入会のご案内



2017年12月末、自民党二階俊博幹事長の訪中の際に、JCAAA（ジェイサ）発起人である長崎幸太郎幹事長政策補佐、CAASA（カーサ）理事長洪雲峰氏の間でJCAAA（ジェイサ）設立に関する覚書が結ばれました。



上記の動きの中で、今後の日中間の経済活動に不可欠な知的財産権保護と各種日中間ビジネス支援を迅速かつ具体的なアクションを取ることができる組織を設立することになりました。



課題解決のため新組織：JCAAA（ジェイサ）

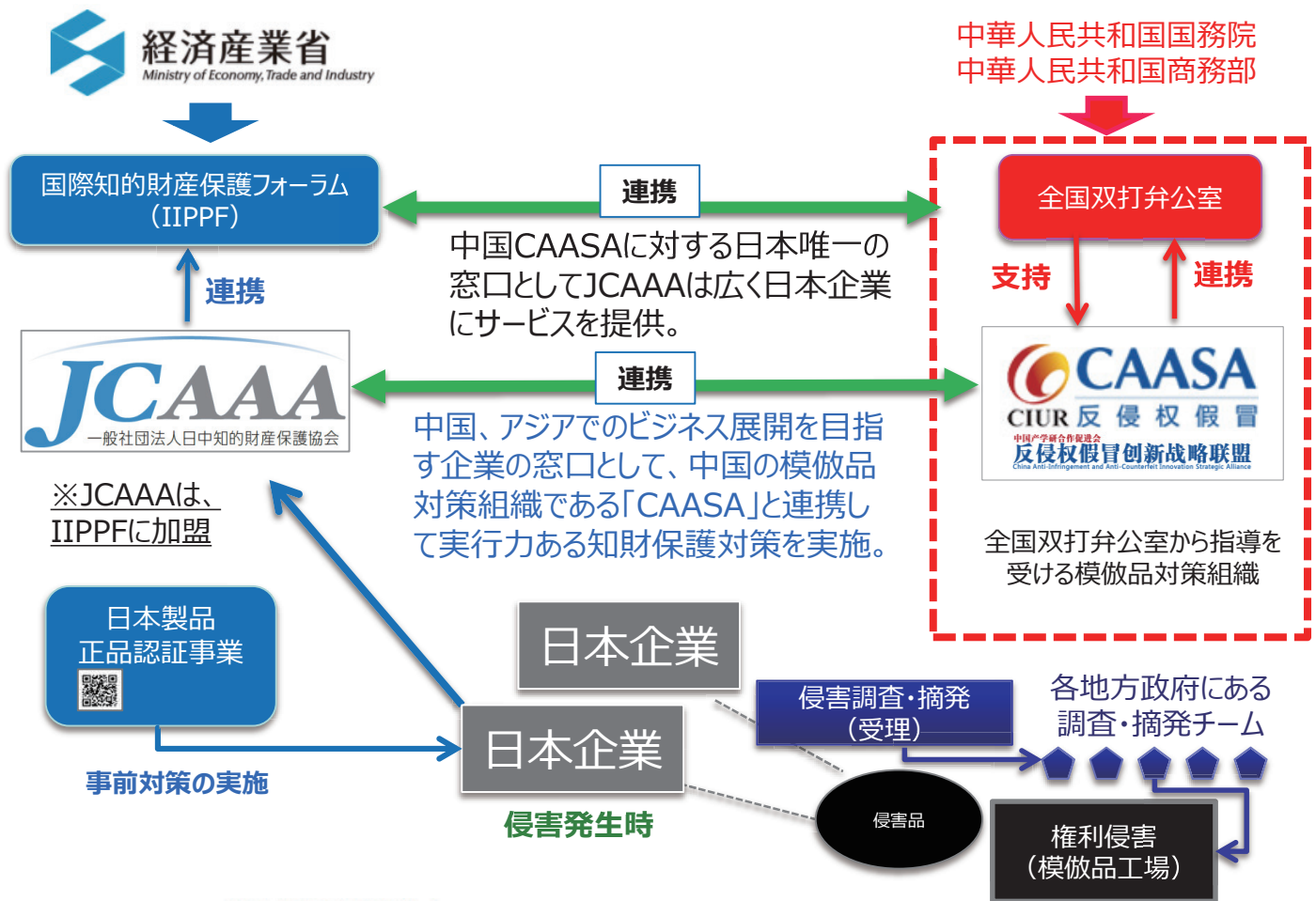


《正式名称》

一般社団法人日中知的財産保護協会
(中国語簡体字表記：一般社団法人 日中知识产权保护协会)

《英語名称》

Japan China Anti-Infringement and
Anti-Counterfeit Innovation
Association (略称：JCAAA ジェイサ)



中国产学研合作促进会
CAASA 反侵权假冒创新战略联盟
CIUR 反 侵 权 假 冒 China Anti-Infringement and Anti-Counterfeit Innovation Strategic Alliance

中国反侵权假冒创新战略联盟（※「反侵权假冒」は、「反権利侵害・偽造」の意味 略称：CAASA・カーサ）とは、2015年1月に知財権保護を目的に全国双打弁公室の指導のもと設立された「政府」、「企業」、「研究機関」、「大学」、「業界団体」が一体となって模倣品対策や知財保護に取り組む中国最大の対策組織です。

アリババ集団、京東（JD.COM）、奇虎360、小米など民間企業が加盟し、中国偽造防止協会、中国電子商会、中国版權協会、全国工商聯石油業商会などの業界団体、中国人民大学、中国政法大学等々の数々の機関と連携しています。



CAASAとアリババグループの戦略提携発表会



中国ECビジネス創造発展サミットにおいて話す
CAASAの洪雲峰 理事長

想定対象企業/団体

1

中国国内に拠点のあるメーカー

中国向けに商品/製品を輸出したい、もしくは中国現地で販売したい企業。中国国内での各種知財関連問題に取り組んでいる企業の加盟を想定しています。

2

中国国内に拠点の無いメーカー

中国に製造・販売拠点が無いが、インバウンド購入や越境EC等の増加に伴い中国向けの対策を強化したいと考えている企業の加盟も想定しています。

3

コンテンツ/IP保有企業・団体

中国を従来型の「モノ」の輸出先・販売先としてだけとらえるのではなく、コンテンツの販売先として中国を捉える企業の入会も想定しています。

4

日本企業と取引したい中国企業・団体

日本から中国の流れだけではなく、日本企業と取引をしたい、もしくは日本でモノ・サービスを売りたい中国企業の加盟も想定しています

会員向けサービス内容

1

情報発信業務（※年会費で提供）

- 1：中国知財ニュースや、調査レポートの発信
（権利侵害から行政申請の最新情報まで）ex.行政申請：国家食品薬品監督管理総局（CFDA）
- 2：セミナーや現地視察ツアーの実施
（知財からビジネス支援セミナー、日中ビジネス交流会の実施まで）
- 3：JCAAAとしての中国国内向け広報PR活動

2

個別対応業務（※別途、会員限定価格で提供）

- 4：知財保護対応業務
（商標・意匠・著作権関連業務、非正規流通から模倣品対策まで）
- 5：中国/日本ビジネス支援業務
（行政申請(CFDA等)から現地訴訟支援、正品認証事業まで）
- 6：危機管理対応業務

1：中国知財ニュースや、調査レポートの発信

■ 中国知財ニュース(毎月)

最新の中国における知財関連のホットピックスや新規法令注意事項等をまとめたニュースレターを会員限定で発信します。

日本にしながら、最新の中国知財関連のトレンドを把握することが可能です。日々報道される主要新聞各紙の知財関連ニュースの中で重要なトピックスは、当日に配信。

■ 調査レポート

政府の知財関連レポートや、当法人の提携組織であるCAASAのレポートを翻訳して会員に配信。

■ 行政関連ニュース

特に会員の皆様のニーズが高い国家食品薬品監督管理総局（CFDA）申請等に関するニュースをいち早くお届けします。頻繁に行われる中国政府のレギュレーション変更を迅速、正確にお届けします。

2：セミナーや現地視察ツアーの実施

■ 中国からの講師招聘による特別セミナー開催（年間2回）

上記知財セミナーの一環として、年間2回、中国の知財関連の第一線で活躍している企業・政府機関の講師を招聘したセミナーを開催します。

■ 会員限定知財関連セミナー（毎月）

毎月、JCAAA事務局主催の会員限定中国知財関連セミナーを開催します。今後の活動の参考となる異なるテーマの講師を招聘します。さらに会員企業同士の情報交流の場を設けます。

■ 中国視察ツアーの実施（年間1回）

北京にあるCAASA本部の訪問や中国各地の知財関連の企業や政府機関の視察を目的としたツアーを募集します。中国現地を視察することで、会員企業のより深い理解に繋がります。

3：JCAAAとしての中国国内向け広報PR活動

中国国内の各種ネットワークを活用しJCAAAとして対中国向けの定期的な情報発信を行います。JCAAAとしての新規動向や各業界や各分野における取組や状況を伝えていくことで、中国側での意識向上と啓発に繋がります。

会員企業は基礎的な事項については、JCAAA事務局に対して直接相談をしていただくことが可能です。

下記の業務については、JCAAA会員限定価格で提供させていただきます。

4：知財保護対応業務

- ① 商 標：中国本土、香港、マカオ、台湾からアジア全域まで対応。
冒認商標から悪意商標の常時監視サービスまで。
- ② 著 作 権：悪意商標対策として有効です。
- ③ 意 匠 権 申 請：商標権侵害に比べ立件のハードルが高い意匠権侵害ですが、件数は増大傾向にあります。
- ④ 非正規流通対策：大手越境ECプラットフォーム等では、商品写真等の無断転載が頻繁に行われています。このような非正規販売業者への対策も可能です。
- ⑤ 模倣品の調査摘発：中国市場で流通している模倣品の実態を調査し、模倣品を製造している工場を突き止め、行政・刑事摘発を実施するための支援を行います。

5：中国/日本ビジネス支援業務

- ① 行 政 申 請：医薬品、医療機器、化粧品、健康食品を一般貿易で中国に輸出する為にはCFDA申請が必要です。また電気製品等ではCCC認証が必要となります。こうした行政申請はレギュレーション変更が頻繁に行われるため、最新の情報の提供から申請全般にわたるサポートをご提供します。
- ② 訴 訟 支 援：中国現地（日本国内）での損害賠償請求に代表される民事訴訟を提起するための調査活動から訴訟運営までの支援サービスをご提供します。
- ③ 正品認証事業：中国市場で製造される模倣品の対策として、正品認証が有効です。QRコードやクラウドとの組み合わせなど 新しい技術の紹介と推薦を行っています。

6：危機管理対応業務

中国地元行政機関
からの恣意的な指導

労務問題（ストライキ、
労働組合問題など）

現地社員による不正
リスク（横領、横流し）

商品の不具合による
消費者からクレーム

顧客対応不備による
SNS炎上リスク

メディア報道
による風評被害

日本及び中国において加害
者側として訴訟されるリスク

偽物・模倣品
（山寨品）の横行

非正規品（並行輸入品）
や横流し品による値崩れ

《入会金及び年会費》

■ 入会金：10万円（税別）

■ 年会費：4万円/月 × 12か月 =48万円（税別）

- 注1)「入会金」は、入会時に納入いただきます。なお、「入会金」及び「年会費」につきましては、退会時の返還は、ありません。
- 注2)「年会費」は、入会した翌月から1年間ということで計算させていただきます。

《JCAAA事務局 連絡先》

■ 担当：牧野（日本語）/程（中国語）

- TEL：03-6205-7863
- FAX：03-6206-6743

■ 営業時間：9時半～17時半

■ 住所

- 〒104-8158
東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル7F

